平成 24 年 12 月 19 日

各　位

会 社 名　株　式　会　社　大　光
代表者名　代表取締役社長　　金 森　武
（コード番号：３１６０）
問合せ先　常務取締役管理本部長
兼総務部長　秋 山 大 介
（ TEL. 0584-89-7777）

たな卸資産評価損の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

平成 25 年５月期第２四半期において、たな卸資産評価損を計上するとともに、最近の業績動向を踏まえ、平成 24 年７月 13 日に公表いたしました業績予想について、下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

平成 25 年５月期第２四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成 24 年６月１日～平成 24 年 11 月 30 日)

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	１株当たり四半期純利益
前回発表予想(Ａ)	20,752	106	98	43	７円 44 銭
今回修正予想(Ｂ)	20,367	△110	△95	△124	△21 円 27 銭
増減額(Ｂ－Ａ)	△385	△216	△194	△168	
増減率(%)	△1.9	－	－	－	
(ご参考)前期第２四半期実績(平成24年５月期第２四半期)	19,930	158	164	80	13 円 85 銭

平成 25 年５月期通期連結業績予想数値の修正(平成 24 年６月１日～平成 25 年５月 31 日)

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想(Ａ)	43,165	575	565	325	55 円 67 銭
今回修正予想(Ｂ)	42,963	250	250	76	12 円 90 銭
増減額(Ｂ－Ａ)	△202	△324	△314	△249	
増減率(%)	△0.5	△56.4	△55.7	△76.6	
(ご参考)前期実績(平成24年５月期)	41,353	485	490	225	38 円 68 銭

平成25年５月期第２四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成24年６月１日～平成24年11月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	１株当たり四半期純利益
前回発表予想(Ａ)	19,999	106	101	46	７円95銭
今回修正予想(Ｂ)	19,869	43	46	17	２円91銭
増減額(Ｂ－Ａ)	△130	△63	△55	△29	
増減率(%)	△0.7	△59.5	△54.5	△63.3	
(ご参考)前期第２四半期実績(平成24年５月期第２四半期)	19,305	125	132	67	11円51銭

平成25年５月期通期個別業績予想数値の修正(平成24年６月１日～平成25年５月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想(Ａ)	41,610	555	551	313	53円58銭
今回修正予想(Ｂ)	41,464	391	383	208	35円41銭
増減額(Ｂ－Ａ)	△145	△163	△167	△104	
増減率(%)	△0.3	△29.4	△30.4	△33.4	
(ご参考)前期実績(平成24年５月期)	39,869	494	502	241	41円43銭

修正の理由

第２四半期累計期間の個別の業績につきましては、関東地区において横浜支店を開設し、新規取引先の開拓等営業力の強化に努めましたが、景気の停滞感や、節約志向・低価格志向が根強く、売上高は前回発表予想を下回る見込みとなりました。営業利益、経常利益、四半期純利益につきましては、売上高が予想を下回る見込みとなったことなどによる売上総利益の減少等により、前回発表予想を下回る見込みとなりました。

連結の業績につきましては、売上高は個別の修正理由に加え、連結子会社㈱マリンデリカにおいて、主力販売商品のイタヤ貝の相場の下落による販売不振等により、前回発表予想を下回る見込みとなりました。営業利益、経常利益、四半期純利益につきましては、個別の修正理由に加え、㈱マリンデリカにおいて、イタヤ貝の相場の下落による在庫商品の評価損計上88百万円等により前回発表予想を下回る見込みとなりました。

通期の業績につきましては、第２四半期累計期間による影響のほか、国内景気の悪化が予想されることなどにより、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益は、前回発表予想を下回る見込みであります。

●たな卸資産評価損について

連結子会社である㈱マリンデリカが保有するたな卸資産のうちイタヤ貝について、相場の下落によりたな卸資産評価損88百万円を計上するものであります。

※本資料に記載されている業績予想は、発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以　上